

～令和元年度議会モニターアンケート 中間報告～

第1回・第2回議会モニターアンケートから、議会運営に関するご意見・ご提案・ご質問等を抽出し、それに対する取り組み・対応・方針等を取りまとめましたので、ご報告いたします。

- p2～3 【議会中継、設備等についてのご意見・ご提案】
- p4～6 【質疑・一般質問、討論、委員会等についてのご意見・ご提案】
- p7 【本会議・委員会での質問内容、議会の役割についてのご意見・ご提案】
- p8～9 【議会報告会に関するご意見・ご提案】
- p10～12 【市の取り組みに関するご意見・ご提案】

令和元年度第1回及び第2回議会モニターアンケート

【議会中継、設備等についてのご意見・ご提案】(1/2)

| 回 | 項目 | 内容 | 意見・提案に対する対応・回答 |
|-----|-----------------|---|--|
| 第1回 | 本会議・委員会での資料について | 資料だけをスライドアップなど、若い人に考えてもらえる、市について興味を持ってもらえる、工夫をお願いします。 | これまで、傍聴者・視聴者により分かりやすくするため、本会議の質疑・一般質問の際に、議員の資料を本会議中継に映すことを検討してきました。この度、令和元年9月定例会より、議員の資料を本会議中継に映すことができるようになりました。インターネットで傍聴する際、参考としていただければと思います。 定例会の執行部資料（議案等）については、加賀市議会ホームページに掲載しています。また、委員会資料は会議室に紙媒体で、予算書など大きめの資料は閲覧用のものを用意しており、委員会傍聴時に見ることができます。本会議・委員会の傍聴・視聴の際、参考としていただければ幸いです。 |
| 第1回 | | 東野議員の持ち込んだ参考資料を見られたらいいと思いました。 | |
| 第1回 | | 議会、各種委員会ともペーパーレス化のため、資料がないため担当者等が説明していても分からないが多かった点があります。モニターには参考資料を渡すようにしていただければなお良いと思います。 | |
| 第1回 | | インターネットで傍聴する場合は、資料がないため内容が分かりづらい。 | |
| 第2回 | | 議場で行われた質疑・一般質問で、議員が質問に際して、資料を持ち込んだ形で、図表を示したりなど、一目で分かる工夫をしている議員がみられたことが傍聴者にも分かりやすく、時間短縮にもなり、今後はより一層の図表の活用を図ってほしいと思います。 | |
| 第2回 | | 第1回アンケートにもありましたが、インターネット視聴のため、手元に資料がなく、予算等の金額を聞いても分かりづらい。 | |
| 第2回 | | 委員会・分科会で傍聴者にも資料が見れるタブレットがあると少しは理解できるのではと思いました。 | |
| 第1回 | バリアフリー化について | 申し合わせ事項では、質問者は「着座したままで発言してはならない」となっているが、病気や高齢・障がい等で着座、車いす上での発言もあり得るのではないかと。障がいがあっても議会に参画できる改善を期待します。 | 令和元年9月定例会より、バリアフリー化推進の観点から、質問席の隣にバリアフリー議席を配置しました。この議席は移動困難な議員が、議場に入ってから議席まで、または議席から質問席まで、段差を気にすることなく移動できるよう、試行的に配置されたものです。 申し合わせ事項についても、議長の許可があれば、バリアフリー議席に着席したまま発言できるよう、改正を予定しています。今後も議会運営に関して、社会情勢に応じた改善に努めていきたいと考えています。 |
| 第2回 | | 新後議員の様に足の不自由な人のために議場もバリアフリー化を進めてはどうですか。 | |

【中継、設備等についてのご意見・ご提案】(2/2)

| 回 | 項目 | 内容 | 意見・提案に対する対応・回答 |
|-----|--------------------|---|--|
| 第1回 | 傍聴席について | パイプ椅子での2時間の委員会傍聴は身体が痛くなりました。 | ご意見を受け、8月の各委員会より傍聴用の椅子を変更しました。今後も委員会を傍聴していただき、ご意見・ご提案いただければと思います。 |
| 第1回 | | 傍聴席の後ろの方の座席が暗くて、資料が見つらなかった。 | ご意見は今後の議会運営の検討課題とします。 |
| 第1回 | 配信画像・カメラ・音響設備等について | 議員の様子がモニターに映らない。議員の席に空席がある。前の方に詰めることができないのか。 | 本会議の中継用のカメラが4箇所ありますが、出席議員を含めて質問者側を映すものは1箇所のみとなっています。そのため、質問途中で質問者以外を映すことは難しいことをご了承いただければと思います。 また、議席は、選挙後の最初の会議で定められており、必要と認められた時のみ変更が可能です。 |
| 第1回 | | 委員会では、本会議と違い、発言者が映像として視聴できないので、物足りなさを感じます。 | 委員会の中継用カメラは、会議室後方の天井の1箇所のみ配置しており、答弁者側を映すことは難しい状況にあります。 また、席を入れ替えると、委員が映らなくなるため、席の入れ替えも困難なことをご了承いただければと思います。 |
| 第2回 | | 本会議ではしゃべっている人の顔が見ることができるが、委員会では議員の方しか見えないので、答弁している部長、課長らの真剣に話す表情、姿が見れば話も分かりやすいのではないかと。カメラの位置が逆もしくは議員と部長、課長の席をそっくり入れ替える。 | |
| 第2回 | | 各分科会では発言者の後ろ姿しか見えないので誰が発言しているか分からない。 | |
| 第1回 | | 音声小さく聞き取れなかった。 | 議場・会議室において、質問や答弁が聞き取りにくい場合は、マイクの音量を調整して対応しています。 また、マイクの音が大きくなりすぎないように、ハウリングなど雑音等が入らないよう音量設定しています。今後も、質問・答弁が聞き取りやすくなるよう引き続き調整していきたいと考えています。 |
| 第2回 | | 傍聴でも、視聴でも言えるが、質問・討論の声が小さくて聞き取りにくい場合があります。マイクの音量調節ができるといいのですが。 | |
| 第2回 | | YouTube 前半 15 分ほどの、時計とタイトルが映った静止画面がムダだと思う。 | 今後の検討課題として、映像配信業者と協議したいと思います。 |

令和元年度第1回及び第2回議会モニターアンケート

【質疑・一般質問、討論、委員会等についてのご意見・ご提案】(1/3)

| 回 | 項目 | 内容 | 意見・提案に対する対応・回答 |
|-----|-------------|---|--|
| 第2回 | 質疑・一般質問について | 新聞には議会で質問と答弁が終わった後に載せられるが、質問内容を議会の前に知らせる方法はないものか。自分の聞きたいことが質問されると分かっていると、議会に興味を持つように思う。 | 質疑・一般質問については、本会議開会日後、質疑・一般質問日の6日前の正午までに質問通告を行い、議会運営委員会に諮ることになっています。その後に加賀市議会ホームページに質問者と質問内容を掲載していますので、傍聴・視聴の際に参考にいただければと思います。 |
| 第1回 | | 質問内容に少し重複しているような点があったが、質問前に打合せ等をしたのですか。また、質問者の言葉がハッキリしない。 | 質問の内容に関しては、同一会派内では同じ趣旨の質問を避けるよう調整を行っております。しかし、質問は各議員が判断して作成しており、別の会派や無会派の議員と質問の内容が似かような場合があることをご了承いただければと思います。 |
| 第1回 | | 質疑に関して、午前、午後と同じ質問が出ていて時間の無駄であり、改善策は何かないのか。 | |
| 第2回 | 討論について | 本会議最終日の討論では賛成1件、反対1件であったが、もう少し討論があってもよかったのではないか。 | 議会の重要な仕事として、議案の審議があります。その流れは、市長が議案を提案後、議員の質問、執行部による答弁があり、議員が賛成反対の意思を表明して、最後に採決する形になっています。 討論は、その中の、賛成反対の意思を表明することにあたります。その目的は議論を交わすことではなく、賛否の理由を述べることで自分の意見に賛成、同調することを他の議員に求めることであり、活発な議論が展開される訳ではないことをご了承ください。 |
| 第2回 | | 本会議の討論（反対の意思表示）は、単なる形だけなのか。どこかで反映されることがあるのか。 | |

【質疑・一般質問、討論、委員会等についてのご意見・ご提案】(2/3)

| 回 | 項目 | 内容 | 意見・提案に対する対応・回答 |
|-----|---------|---|--|
| 第1回 | 委員会について | 常任委員会を3から2に減らすと説明があったが、十分な審議を行うには、やむを得ないかと感じた。ただ委員会ごとの所管範囲が広がり、時間的にも説明員の数的にも、工夫と検討が要りそうだと感じた。 | 11月より総務経済委員会と教育民生委員会の2常任委員会になりました。各委員会の所管範囲が変更となったことを受け、委員会の進行、説明員の配置などに修正・変更を行い、各委員会の適正な開催に努めています。 |
| 第2回 | | 各委員会（分科会）において、委員は本人の希望で配置されているのか。持ち回り方式になっているのか。質問等のない委員も見られるが、得意とする専門分野を生かす方法も検討すべきかと思えます。 | 各委員は、本会議において議長により指名されており、その定数及び委員任期は、加賀市議会委員会条例に規定されています。 また、各会派（無会派を含む）が均等に各委員会に割り当てられるよう議会運営委員会で調整し、人選については各会派で行われています。 |
| 第2回 | | 委員会の時間が長過ぎたり、そうかと思えば、休憩が長過ぎたりと、委員長なり議会事務局なりが調整してはどうか。 | 加賀市議会会議規則において、会議の開議、散会、中止又は休憩は、委員長が宣告することが定められています。 また、委員長が会議を宣告する前又は散会、中止若しくは休憩を宣告した後は、何人も、議事について発言することができない旨が規定されています。 |
| 第1回 | | 委員会には担当の議員がいるが、他の委員会の傍聴はするのか。 | 議員は、各常任委員会のどちらかの委員となることが規定されています。また、特別委員会も議長により選任されています。 |
| 第1回 | | 議会活性化特別委員会で議員数が議長と議員7名で委員だけの参加だった。他の議員も参加しないのかと思いました。 | 所属していない委員会については、希望すれば議員も傍聴することができます。また、YouTubeで視聴する場合があります。 |
| 第2回 | | 議会報告会では、各委員会の説明もしていただいたが、委員会を知らない方もいるのではないかと。議会だよりなどで少しでもよいから説明してはどうか。 | 常任委員会再編に伴い、議会だより令和2年2月で委員会等に関する記事の掲載を予定しています。 |

【質疑・一般質問、討論、委員会等についてのご意見・ご提案】(3/3)

| 回 | 項目 | 内容 | 意見・提案に対する対応・回答 |
|-----|---------------|--|---|
| 第1回 | 視察について | 議員同士の視察や研修を名目に県外へ行っているが、議会や活動に反映しているのか疑問。 | 各議員は、市政の課題を把握し、市政に反映させるため、視察・研修に参加しています。 |
| 第1回 | | 特別委員会などでの視察についても、視察によってどう議案に反映され、住民にプラスになったのか、傍聴者にも分かるように報告して欲しい。 | 委員会においても、取り組むべきテーマを設定、調査・研究、先進地への視察を行い、執行部への政策提言や条例の策定、議会の活性化につなげています。 委員会の視察の詳細については、ホームページ、議会だより等で報告していますので、ご覧ください。 |
| 第1回 | 会派・議員定数について | 会派はどのようにして決めるのか？また会派を作る意味（メリット）は何か？議員の定数はどのように決めるのか？ | 会派とは、2人以上の同一の理念及び政策を共有する議員で構成、活動するものとされています。その所属議員数によって、各委員の構成委員数や予算決算委員会総括質疑での質問の時間配分が左右されます。 議員定数については、条例により加賀市議会の議員定数が定められています。 |
| 第1回 | 議会モニター員制度について | モニター説明会のときに予算の流れ、本会議、委員会の役割、構成などもう少し、説明していただけたら良いかと思えます。 | ご意見は今後の課題として、議会モニター説明会で議会の仕組みの説明を行うなど、より分かりやすくなるよう改善を行っていきたいと思えます。 |
| 第1回 | | 議会モニター員に関して、気軽に話す機会があればよいと思えます。地区の推薦の方や職場の推薦の方ばかりでなく、他の市議とも話を聞けたら良いと思えました。 | 3月に議会モニター員と加賀市議会正副議長、議会活性化特別委員との意見交換の場を予定しております。ぜひ参加していただき、ご意見等いただけたらと思います。 |
| 第1回 | 議会活性化について | 青少年を質問者とするような若手市民の巻き込み | 加賀市議会では、子ども議会や大聖寺実業高等学校との意見交換会、小・中学校を対象とした議会おでかけ教室等の取り組みを行っています。 今後も若手市民が参加できるような取り組みを積極的に進めていきます。 |

令和元年度第1回及び第2回議会モニターアンケート

【本会議・委員会での質問内容、議会の役割についてのご意見・ご提案】(1/1)

| 回 | 項目 | 内容 | 意見・提案に対する方針・見解 |
|-----|-------------------|--|--|
| 第1回 | 本会議・委員会での質問内容について | 本会議の性格上、美辞麗句等が多いように感じる。もっと単刀直入に質問できないか。 | 貴重なご意見ありがとうございます。いただきましたご意見は、今後の議会運営の参考とします。 |
| 第1回 | | 質問も答弁も片仮名語が多用されていて、話についていけない部分が多かった。一般市民にも分かりやすい、言い回しにできないか。 | |
| 第1回 | | 質問も答弁も、一般市民にとっては、少し難しいと思われる文言が使われることが時々あった。条例等の名称などが出る時には、質問か答弁どちらかに少し説明があったらと思うことがあります。 | |
| 第1回 | | 議員と行政側だけが分かっているならば良いような考えを改め、常に住民に分かっていただくような目線で分かりやすい質疑応答を心掛けていただきたい。 | |
| 第1回 | | 各議員が各地域だけの代表でなく、市全体としてどうあるべきかを考えるようにしてもらいたい。 | |
| 第2回 | | 各地区から選出されているせいか質問範囲が地区に偏り、市全体を考えての質問が少ないように思われます。 | |
| 第2回 | | 教育民生委員会において、図書館の延長時間の状況について等の質問があったが、もっと実態を調べて、だからどうするべきかという自分の意見まで深い討論をすべき。 | |
| 第1回 | 議会の役割について | 行政が独善的な政策を行っていないかチェックしてほしい。市の予算は決まっているので、無駄な金は使ってほしくない。旧来の事業についても、使命の終わった事業は止めるという提案も行って欲しい。 | |
| 第1回 | | 各種審議会の機能チェック（委員の公募など）。各団体等への補助金（助成金）支給後のチェック等、決算書等の提出を求める。 | |
| 第1回 | | 議会の答弁等を聴いている限り、今のところは議会を応援しようという気にあまりならない。税金を進んで払いたくなるような質問、答弁を期待します。 | |

令和元年度第1回及び第2回議会モニターアンケート

【議会報告会に関するご意見・ご提案】(1/2)

| 回 | 項目 | 内容 | 意見・提案に対する方針・見解・回答 |
|-----|------------|---|---|
| 第1回 | テーマ・日程について | 議会報告会で意見交換テーマが15項目ありましたが、その他も含めていただければなおよいかと思えます。また、要望等についてもテーマに取り入れていただければ良いかと思えます。 | <p>市民の皆さんが気軽に参加できる議会報告と意見交換の場として、平成23年から議会報告会を開催しています。</p> <p>今回いただいたご意見・ご提案は、今後の議会報告会でのテーマ・日程等を選定する上での参考とさせていただきます、より議会の取り組みが分かるよう、また、より参加しやすい議会報告会になるよう改善に取り組んでいきたいと思えます。</p> |
| 第2回 | | 市全体を考えれば、テーマは多い方が良いかもしれないが、参加者にとってはいろいろ目移りして意見や質問が出しづらいように感じた。もう少しテーマは少なくしてもよいと考えます。 | |
| 第2回 | | 議会報告会当日ではなく、事前にテーマ等の資料が受け取れることができれば、発言。質問等もしやすいと思えます。 | |
| 第2回 | | スマートシティ、IoT事業とはどういったものか、何を狙っているのかよく分からない。議会報告会のテーマにならないだろうか。 | |
| 第2回 | | テーマとして、防災、空き家等に関心がある。空き家がどんどんふえていく。また、防災では地震を想定して避難訓練をしているが、洪水を想定すると避難場所の変更も必要かと思われる。 | |
| 第2回 | | 企業誘致、移住支援などのテーマがあればよい。 | |
| 第2回 | | テーマとして、市外の高校への進学がふえていて、市内の高校の人气が落ちていること、保育園の2歳未満児保育があればよい。 | |
| 第2回 | | 日程等の関係で全地区での報告会が出来ないのでしょうか。 | |

【議会報告会に関するご意見・ご提案】 (2/2)

| 回 | 項目 | 内容 | 意見・提案に対する方針・見解・回答 |
|-----|----------------|---|---|
| 第2回 | 意見交換の形式について | 参加された全員に発言の機会があるので、タウンミーティング（グループでの意見交換）形式がよい。 | <p>平成23年4月より、市民の皆さんが気軽に参加できる議会を目指し、議会報告会を開催しています。</p> <p>今回いただいたご意見・ご提案は、今後の意見交換の形式を決める上で、参考とさせていただきます。</p> <p>今後も、「市民が参加する議会」を目指し、より多くの意見が出る議会報告会となるよう、改善・改良に取り組んでいきたいと考えています。</p> |
| 第2回 | | タウンミーティング形式でどうなるかわからないが、少し違った形式を試すのもいいように思う。 | |
| 第2回 | | グループでの意見交換の場があると身近な議会報告会になると思います。 | |
| 第2回 | | 誰か一人が口火を切ると、次から次へと意見・質問が出てくると思います。議会の皆さんは大変だと思いますが、気楽にしゃべるには小グループでの意見交換がよいと思います。 | |
| 第2回 | | 市政報告会のように、紙を配り、書いてもらい、回収する方が意見のある方は言いやすい。 | |
| 第2回 | | 意見交換の議長は、身近な住民（町づくり会長）などの方が質問しやすいのではないかと思います。 | |
| 第1回 | 意見・提案の取り扱いについて | <p>議会報告会や、高校や中学校、小学校生徒との意見交換会など意見交換することは大切な方法だと思うが、その意見や提案が、議会でどのように取り上げられ、実を結んでいくのか住民には全く見えてこない。「議会だより」に載せているかもしれないが、議会での提案説明なり、何らかの形で某地区の議会報告会で提案されたものですがとか言っていたら、傍聴した人にも分かるし、実際に市民の意見がここに反映されていることが分かり、議会報告会の出席者増につながると思います。</p> | <p>議会報告会や小・中学校での議会おでかけ教室、高等学校との意見交換会等での意見・提案は議会だよりやホームページで情報発信しています。</p> <p>また、そこで発せられた意見は、本会議で取り上げられ、その結果、7月中旬から9月下旬の間に中央図書館の開館時間が試行的に延長されるなど、執行部の取り組みにつながっています。</p> <p>委員会でも、議会報告会での意見について執行部に質問するなど、傍聴・視聴した人にも分かるよう努めています。今後も市民の皆さんのご意見が本会議・委員会等に反映されるよう、取り組んでいきたいと思えます。</p> |

令和元年度第1回及び第2回議会モニターアンケート

【市の取り組みに関するご意見・ご提案】総務経済委員会(1/2)

| 回 | 項目 | 内容 | 意見・提案に対する対応 |
|-----|------------|---|-------------------------------------|
| 第1回 | 交通 公共 | 運転免許証を返上しても不便を感じない公共交通の整備。 | <p>いただいたご意見・ご提案は、総務経済委員会に報告します。</p> |
| 第2回 | 運 市 営 の | 市が発表している事業評価シートについてですが、各課の市長へのアピールとしか見えません。これに対してもう少し追及してはどうか。 | |
| 第1回 | 管 財 理 産 | 閉校舎の利用（小学校、保育園）について議論してほしい。 | |
| 第1回 | 災害 対策 | 災害が起こった場合の避難場所について、そのままでもいいのか話し合ってください。 | |
| 第1回 | | 最近防災無線が整備され、拡声器が設置されたとのことだが、危険情報の変更に伴い、今後運用がどうなるのか分からない。拡声器だけでは家の中で聞き取れるのか、各戸に受信機が配布されるのかなど、市に問い合わせすれば答えが出ることもかもしれないが、議会でも問題提起してみてもどうか。 | |
| 第2回 | | 予算決算委員会の質疑で、各会派は質問内容が検討され、市の抱える問題に対して、的確に質問されていたように思います。しかしながら、最近の緊急性を要する項目とか、市民が要求する問題を取り上げていないように思えてなりません。防災緊急情報伝達システムについての質問でしたが、想定できる河川の決壊問題に対して、河川管理の実態とか、防災に対する県への要請など市側の防災に対する姿勢を質してほしい。 | |
| 第1回 | | 住 市 宅 営 | |

【市の取り組みに関するご意見・ご提案】総務経済委員会(2/2)

| 回 | 項目 | 内容 | 意見・提案に対する対応 |
|-----|---------|--|------------------------------|
| 第2回 | 観光 | 観光、文化関連には助成、補助金の支出が多く感じられるが、費用対効果を厳しく検証されることも必要かと感じられた。 | いただいたご意見・ご提案は、総務経済委員会に報告します。 |
| 第2回 | | 観光客等に直接アンケート等を取り、よりニーズに見合う対策を検討することも必要かと思えます。 | |
| 第1回 | 企業誘致・雇用 | 加賀市には働く場が少なく、家族全員が市外で働いている。加賀市に住む必要性がないため、移住も考えてしまう。子どもたちが近くで働ける環境を作ってほしい。 | |
| 第2回 | | 私の子どもは2人、市外で就職しており、私も市外で勤務しております。加賀市で働ける場を作る取り組みを期待したいです。 | |

令和元年度第1回及び第2回議会モニターアンケート

【市の取り組みに関するご意見・ご提案】教育民生委員会(1/1)

| 回 | 項目 | 内容 | 意見・提案に対する対応 |
|-----|--------|---|------------------------------|
| 第1回 | 人口減少対策 | 加賀市は石川県と福井県の県境の地域で「残念な地域」と思っている。人口減が続いており、いかに若者を県外や市外に出さないようにするにはどうすべきか、どうして加賀市の郷土を離れて都会に行くのか、議論した上で、優先順位を付けて課題に取り組んでいただきたい。 | いただいたご意見・ご提案は、教育民生委員会に報告します。 |
| 第1回 | 少子化対策 | 少子高齢で地域を支える人が減っている、一方で福祉も防災も環境問題も、地域で一体になって取り組むことが求められている。高齢者や障がい者も施設から地域への時代。これからの地域を誰が支えていくのか、担い手はどこにいるのか、議会・行政にも真剣に考えてほしい。 | |
| 第1回 | 生活保護 | 生活保護の申請基準がゆるく、加賀市へ行けば簡単にもらえるとうよく聞くのですが…。調査は定期的に行っているのでしょうか。 | |
| 第2回 | | 温泉観光地域は生活保護世帯が多くなるとう聞くが、原因と専門的な対策も検討すべきと思われる。実態調査が必要。 | |
| 第1回 | 教育 | せめて1歳から入れるような保育園にする。 | |
| 第1回 | | 児童・生徒と教師の多忙化を無くす。 | |
| 第1回 | | 加賀市の高校を再編し、通いやすくする。 | |
| 第1回 | スポーツ | 分校地区にスポーツ施設がないため、スポーツ人口が少ない。 | |